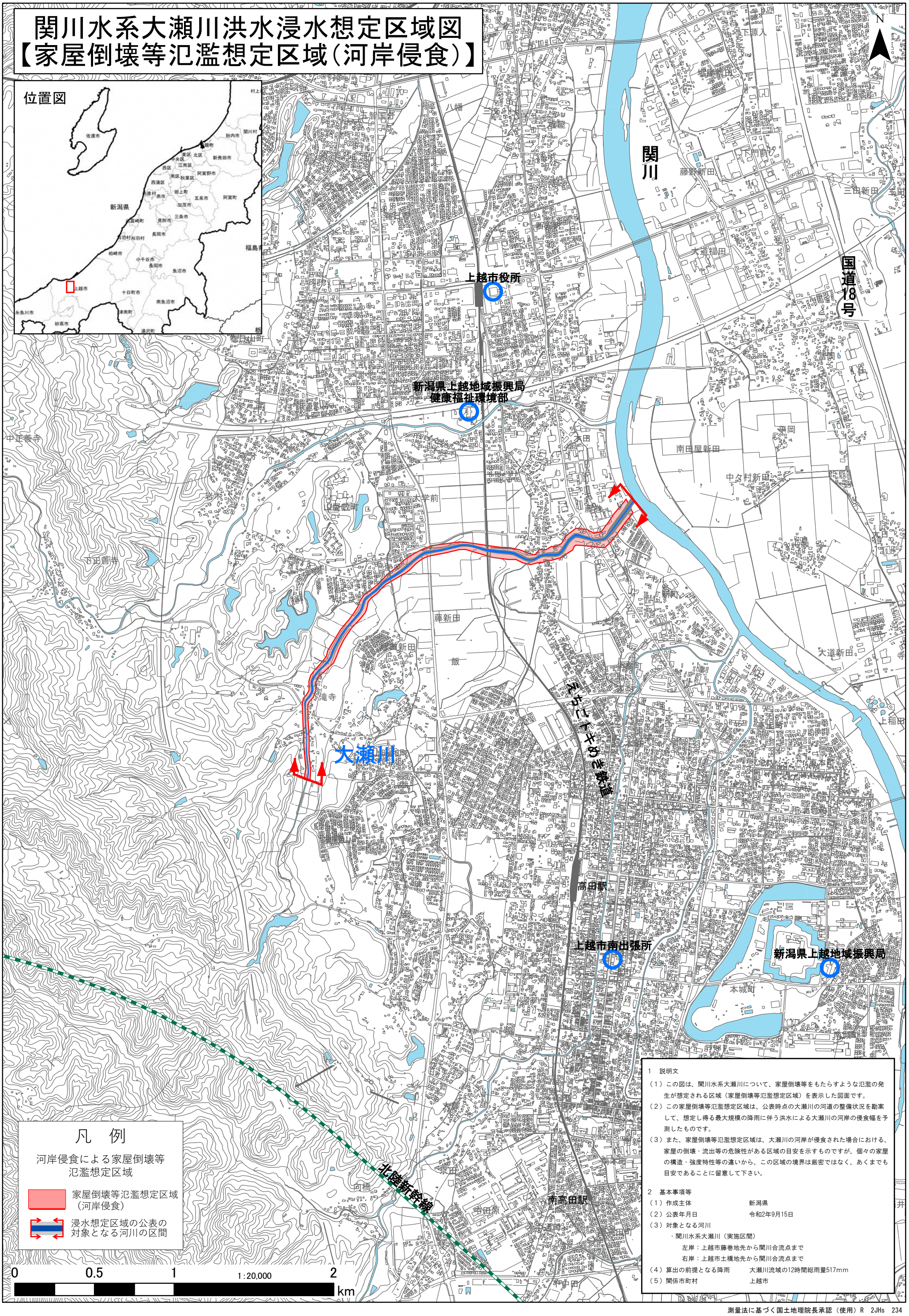
関川水系大瀬川洪水浸水想定区域図
【家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）】



凡　例

河岸侵食による家屋倒壊等
氾濫想定区域

家屋倒壊等氾濫想定区域
（河岸侵食）

浸水想定区域の公表の
対象となる河川の区間

1　説明文

（1）この図は、関川水系大瀬川について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。

（2）この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の大瀬川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水による大瀬川の河岸の侵食幅を予測したものです。

（3）また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、大瀬川の河岸が侵食された場合における、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものですが、個々の家屋の構造・強度特性等の違いから、この区域の境界は厳密ではなく、あくまでも目安であることに留意して下さい。

2　基本事項等

（1）作成主体	新潟県
（2）公表年月日	令和2年9月15日
（3）対象となる河川	
・関川水系大瀬川（実施区間）	
左岸：上越市藤巻地先から関川合流点まで	
右岸：上越市土橋地先から関川合流点まで	
（4）算出の前提となる降雨	大瀬川流域の12時間総雨量517mm
（5）関係市町村	上越市

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R　2JHs　234